



ロイマタとはニュージーランド先住民のマオリ族の間で愛と友情の絆を表すお守りの名前です。

第1号

【発行】 2007年1月20日
特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション
〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-25-509
TEL 03-6657-8539 FAX 03-3499-8539

E-mail: station@ai-port.jp

URL: <http://www.ai-port.jp>

子育て・家族支援者養成講座事務局

子育て・家族支援者をつなぐニュースレター創刊号

「地域創造の芽生え」

大日向 雅美

お健やかに新年をお迎えのことと存じます。子育て・家族支援者養成講座で皆様にお会いした昨年は、NPO法人あい・ぽーとステーションの人材養成を全国で行う計画を実施に移すことのできた記念すべき年となりました。浦安市・千代田区・札幌市の各都市で、熱心に学んだ下さった受講者の方々のお姿が今も目に浮かびます。三十数時間に及ぶすべての講義と実習に真摯に取り組まれた皆様の学びが、回を追って深まりながらレポートに刻まれていく様子に、企画者として身の引き締まる思いでした。長く豊かな人生経験が反映された学習の様子は、若い学生とは一味もふた味も異なる味わいがあり、生涯学習の意義と大切さを改めて痛感いたしました。

いほどの受講者の方にも共通に見られました。子育て家庭を支え、子どもたちの未来に希望を繋ぐ地域創造の確かな芽生えを確信できるものでした。同時に、認定後の活動が皆様にとっても社会と繋がる一歩となることを願っております。

人を育て、人と人との関係性を豊かに育むことは、今の日本社会に於いて最も求められている課題だと思います。この課題に向かった地道な取り組みなくしては、子育て支援は単なるブームに終わるかねません。子育て・家族支援者養成は「母親ひとりの」孤育て「から皆で支える」子育て「」が



NPO法人あい・ぽーとステーション代表理事
【全国版】養成講座世話人代表
恵泉女学園大学・大学院教授

「謙虚な想像力を鍛える」

汐見 稔幸

できる社会を実現し、「支え・支えられてお互いさま」の心を地域活動に展開する仕組みづくりを目指すものです。地味ではありますが、地域社会を変える実験といえましょう。船出を果たしたばかりですから、これからのお多くの課題が待ち受けていることと存じますが、この新しく胸躍るプロジェクトを認定者の皆様とご一緒に取組んでいける幸せに感謝し、皆様のご活躍を心からお祈りしております。

ある小児科医の話です。

一月四日、新年の仕事始めの日。一人のお母さんがわが子を抱いて早速やってきました。診察を始めると、子どもを抱いていたそのお母さん、急に泣き出しました。「どうしたの?」ときいても、しばらくは答えないで、泣き続けます。ようやく落ち着いて話し出したところによると、「実はこの子の熱が出たのは暮れの三十日だったんです。でも、どこもお医者さんがやってなくて。お正月中心細くって心細くって。で、きょうやっと診ていただいて。やっと安心できて。そう思うと涙が止まらなくなりました。すみません。」

子どもに熱が出ても、誰かがきてくれて「大丈夫、大丈夫、このくらいいいしたこと

ないって」とでもいつてくれれば、それだけで何故か安心できます。

たとえ励ましの意味でいつていても、のどということがわかっていても、そのことばを信じてみようという気になれるのです。それほどに、精神的に孤立した育児は、心細いものです。

子育て・家族支援者養成講座3級を受講した人が、それまでどこが変わったかと聞かれたとき、私は、たとえば、このような子育て中の親の神経質なまでに細やかな不安のことがよくわかるようになった、といつて下さることを期待しています。

私たちは、親と接するとき、何らかの先入見をもつて接してはいけませんが、この人はどういうことで困っているのかなということについての想像を働かせた見方を抜いて接してもダメだと思います。私たちには、その人との距離を定めるための想像力が必要で、でも勝手に決めつけてしまつては、支援になりません。そこには、いつてみれば謙虚な想像力が必要なのです。

その謙虚な想像力を鍛えるのが、支援者の一貫した課題でしょう。実際に支援の仕事をしてみて、その想像力が豊かになっていく自分を感じてほしいと思います。



NPO法人あい・ぽーとステーション理事
【全国版】養成講座世話人代表
東京大学大学院教授

講座の様子

熱気溢れる講義風景

開講から回を重ねるごとに熱気が高まってきました。レポートもどんどん文字が小さくなるほどに紙に書ききれない思いが伝わつ

てきました。

実習は、浦安市内の保育園、児童育成クラ

「うら・らめくる」に
おじゃましました。

全国版
子育て・家族支援者養成講座
ネビカフォーカス

ネットワーク
各地の講座の様子
お知らせ致します

大変勉強熱心で、皆さん問題意識も高く、グループワークなども各班大変深く考察して取り組まれている印象がありました。

グループワークで問題整理中

実習は、区内保育園・学童クラブで行いました。施設見学は、講座会場と同じ敷地内の児童・家庭支援センターと、港区にある私どもの施設である子育てひろば「あい・ぽーと」の見学を行いました。



児童・家庭支援センターを見学

十二月十四日、認定式には石川雅己千代田区長もスケジュールを変更して駆けつけてくださいました。区長からは「千代田区が子育てしやすい街になるために、支えあい、助け合う地域風土を作るキーパーソンになって

（その様子は次号に掲載予定）
 第一回バックアップ研修は二月六日（火）
 開催予定です。

A group of students are seated around a table in a classroom, appearing to be in a discussion or collaborative activity. One student in the foreground is looking towards the camera, while others are looking at materials on the table. The setting is a typical classroom with a whiteboard visible in the background.

実習の振り返り。お互いに学びを報告し合う。

地域づくりの構想

浦安市認定式の集合写真

各地の講座の様子を
お知らせ致します。

認定式には札幌市子ども未来局飯塚局長

準認定者四名が誕生しました。

転勤による居住・核家族世帯多い

講座の様子

公開講座が開かれる

見交換がなされました。

バックアップ研修は
二月十五日（木）開催、
同日、委員会も開催予
定です。

認定式後の公開講座の風景

浦安市・千代田区・札幌市での「子育て・家族支援者養成」講座が終了し、認定式が開催されたこと、まことにおめでとうございます。

大変密度の濃い、長時間にわたる講座を受講されるのはとても大変なことだったろうと思いますが、多くの方が意欲を持って取り組まれたことは、とても素晴らしいことだと感じています。

最近、子どもや子育てをめぐる悲しいニュースが続いています。昔に比べて、家族や子育てに向かってかかる社会や経済からのストレスはとても大きくなっているように感じます。そんな中で、親子の育ちを暖かく見守る地域の取り組みはとても重要です。多くの人の中で育った子どもはほとんど家庭や子育てに対するイメージが良いという調査もあります。皆さんのお力で、このような次の世代を営む循環の輪が、各地域の至る所に広がっていくことを願ってやみません。

この研修会の開催にご尽力いただきました各自治体の皆さん、ご協力いただきました講師の先生方、そして、意欲を持って講座を受講された皆さんにお礼とお祝いを申し上げ、私からのメッセージとさせていただきます。

厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課
少子化対策企画室長 度山 徹

浦安市

第一回 浦安市 子育て・家族支援者養成講座受講修了生

バックアップ研修のお知らせ

第一回の浦安市 子育て・家族支援者養成講座受講修了生対象、バックアップ研修を開催します。

日時平成十九年二月七日

午後一時半から三時半まで

場所浦安市文化会館 三階 中会議室

テーマ活動状況報告 (保育室第一練習室)

および課題解決に向けた助言

あい・ぽーとステーション 代表理事
大日向雅美

千代田区

第一回 千代田区 子育て・家族支援者養成講座受講修了生

バックアップ研修のお知らせ

第一回の千代田区 子育て・家族支援者養成講座受講修了生対象、バックアップ研修を開催します。

日時平成十九年二月六日

十三時半から十五時まで

場所西神田コスモス館一階区民小ホール

内容活動状況報告及び今後の活動や

課題解決に向けたディスカッション等

講師大妻女子大学助教授 岡健先生

あい・ぽーとステーション 代表理事

大日向雅美

ご出席の方は一月三十一日までにあい・ぽーとステーション 子育て・家族支援者養成講座事務局 (TEL: 03-6657-8539・FAX: 03-3499-8539) までお申込みください。

また、活動についてのご紹介は随時FAXまたは今後この定期的に発行するニュースレターの中でお知らせしていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

札幌市

第一回 札幌市 子育て・家族支援者養成講座受講修了生

バックアップ研修のお知らせ

第一回の札幌市 子育て・家族支援者養成講座受講修了生対象、バックアップ研修を開催します。

日時平成十九年二月十五日

十四時から十五時半まで

場所明治安田生命ビル3F分室

内容活動状況報告及び今後の活動や

課題解決に向けたディスカッション等

講師あい・ぽーとステーション 代表理事 大日向雅美

あい・ぽーとステーション 理事 汐見 稔幸

※ 詳細は決まり次第FAXまたは郵送にてご連絡させていただきます。

事務局スタッフ紹介

【東京事務局】

身近なところにちよつとした手助けをお願いできる方がいてくれたら、大人も子どもも柔らかでしつかりとした成長ができることでしょう。支援側にいるように感じる私たちも同じ循環の中にいます。これからの発展が楽しみです。(林)

十月から事務局のお手伝いをさせていただいています。今は日陰の身(?)ですが、近日皆様にお目にかかれる日を楽しみにしています。(畑村)

人生最大のハードな日々を過ごし、講座が無事終わってほっとしつつ、そろそろ皆様の顔が恋しくなってきました。研修で皆様の報告が聞けるのが楽しみです。(小貫)

【札幌事務局】

子育て経験のない人間ですが、皆様の力になれるよう微力ですが応援をさせていただきます。皆様のご活動が明日の日本の子育てを変えます！(美馬)

昨年の私の十大ニュースのトップ1は事務局スタッフとして働かせていただいたことです。大きなビジョンを見せいただきました。「子育てするなら札幌で！」そんな街づくりを夢に描きます。どうぞよろしく。(後藤)

本年も
どうぞ宜しく
お願い致します。

